

店長のスウイッシュ試乗記

2019年のGW明けから、止むを得ない時以外は、よくバイクで移動す るようになった。通勤や、陸運局や役場、郵便局などへ、朝から晩ま で、雨の日もカッパを着て走っている。もともと「スウィッシュ」は、 お求め頂いた方からは大変にご好評。ところが一方では、ご検討段階で 「大きい」「重い」「値段が高い」と、落選にしちゃう方も多い。実際 頻繁に使ってみると幾つかの発見もあり、また、「栗山さーん、スウィ ッシュお気に入りだね~」と冷やかされる今日この頃。

スズキしかないお店から、ゼヒお伝えしたい。



の案内標識が、バイパス脇にくっきり青く輝く。

ブレーキレバーを握ってストップランプを点灯させてから、セルボタンを押すと始動する。ヘッドライト上部のポジションライト とメーターユニットが僅かに瞬きしたようになるが、ヘッドライト自体は何事もなく明々と照らし続ける。

LEDヘッドライトユニット上側のロービームが、透明感ある光を放ってレンズカットにくっきり従い、街の景色を映し出す。ハイ ビームに切り替えると下側も点灯し、二つとも灯るので想像以上に明るくクリア。普通の視力では読めんだろうと思われる向こう

リアは、横方向に漢数字の『二』を映し出すテール、『三』の字になって照らすストツプ、さらにナンバー灯もLED。仕事を終え て帰る途中の信号待ちで、ブレーキを握ってウィンカーを出した時などに周囲の建物のガラスに映ると眩しくはないがかなり明る い。これなら後続車からの認識が早いハズで、安心してはイケないが、より安全だと思いたい。



が助けになるかもしれない(確かめに出ねば、分からない事だが…)。



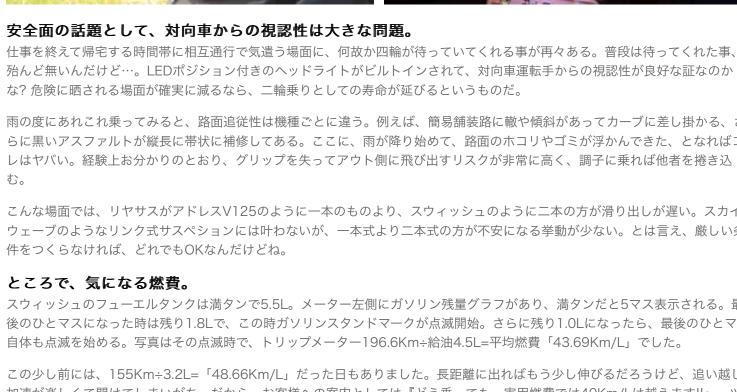
差が絶妙なストッパーみたいで、とても座りが良い。スズキでは、スクーターの足着き性向上のためフロアボードにカットを施し てあるが、スウイッシュも足着き良好。 10年程前からだろうか、モデルチェンジ毎に詳細な改良を続けるようなったように思う。シートはそれがハッキリ分かる例で、実

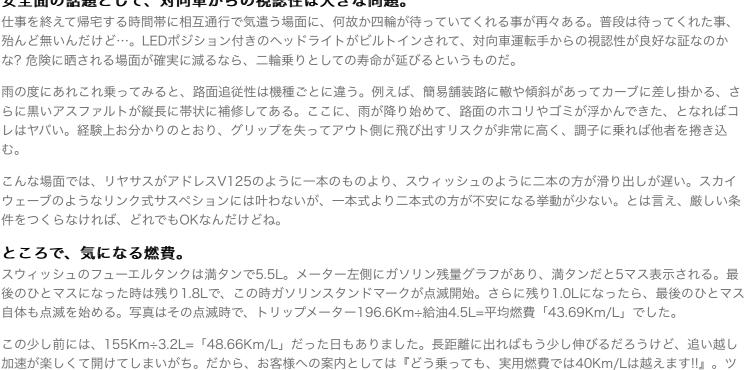
際に使ってみると優れ物と言える事が多くなった。原付二種ツーリングがブームだけど、長距離ツーリングに出る時はこのシート





良いよね。第一、法定速度は60Km/hなのですから。





店長のレポートいかがでした?

さて、これをどうやって使う? 通勤に、お愉しみに、もう 一台に、あなたも如何?

ーリングなら、5.5L×40Km/L=「航続距離200Km」は少なくとも大丈夫。

ご先祖様から綿々と受け継いだこの命。安全運転で、怪我無く事故なく 「バイクのある暮らし」を、お互い大いに愉しみましょ~うね!



追記です・・・

2019年10月頃から慣らし運転を始めたリミテッド、11月ともなると仕事帰りの夜風は冷たい。 だって、堤防道路を走る帰り道はヒンヤリするんだ、これが。一先ずナックルカバーだけを装着しただけで、手の甲が冷たかった のが大した事なくなった。でも、気温10度を切ってくる夜には、スイッチを入れたくなる。ちよっと寒いと、もう、どうしても、 ヒーター付けて帰りたくなる。今日も、よく戦った。さあ、リミテッドで帰ろう。始動と同時に、シートヒーターON、グリップ

税別2万円で、これだけ寒い時期の快適さが違う。暑い時 期はナックルカバーを外して、スイッチを入れなければ標

準車。

出発準備を整えた頃には、もう、グリップが暖かい。LEDヘッドライトの明るくクリアーな光が照らす国道を帰る。信号を幾つか 過ぎる頃には、お尻の下がホンワカしてくる。暖かいので、気持ちも慌てない、急がない。ヒーターなしだと、一気に帰らないと

耐えられなかった。これなら飛ばさず、落ち着いて、安全運転で帰れる。

ヒーター最強で、そのまま暫く暖機運転。

店長のレポートいかがでした?

コストのかさむ駆動系・フォーク周り・ブレーキ・足回りなど、メンテ ナンス時期が複合的に迫っている方は、整備か乗替えかのご検討が必要 です。この冬に差し掛かった方は、御一考の候補に入れてみて下さい。